

平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市上和田西児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター上和田会館管理運営委員会 会長 遠藤 功一
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
上和田西	24	4,606	760	46	5,436	18	306

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
かざぐるま作り	4/3～5/3	55人
母の日プレゼント作り（フラワーボックス）	4/28～5/10	31人
プラバン工作	5/16～6/3	70人
父の日プレゼント作り（万華鏡）	6/1～13	27人
おたのしみ会（カラーリング大会）・避難訓練	6/23	53人
安全安心映画会（映画、ビンゴゲーム）	7/14	26人
卓球教室	7/31, 8/2	14人
アイロンビーズ工作	7/8～20	32人
ストロー工作	8/1～13	44人
ミサンガ作り	9/4～20	30人
プラバン工作	9/25～10/31	135人
ディズニータペストリーづくり（フェルト）	11/6～21	76人
クリスマス工作	11/24～12/22	25人
ボンボンマスコット作り（毛糸）	1/8～27	53人
バレンタイン工作（ソーブづくり）	1/30～2/14	44人
リクエスト工作（アイロンビーズ）	3/5～31	88人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,474,128
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	165,872
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,640,000

収支決算	0
------	---

【収支決算に関する補足説明】

特になし

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に利用者アンケートを実施し、平成30年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 ・生活指導に力を入れており、入館時の手洗いや挨拶等、継続的に児童と向き合い指導している点を評価します。 ・利用者アンケートの配布数が昨年度より増え、回収率も前年度同様100.0%を維持している点を高く評価します。(H29年度50枚、H30年度54枚) ・「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の96.3%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。 ・児童館利用者数が前年度比84.7%と減少しています。利用者の意見を精査し、更なるサービスの向上が図られることを期待します。
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 ・児童に人気のあるアニメのDVD鑑賞会やおたのしみ会でのカラーリング大会など、趣向を凝らした企画を定期的に行なっている点を評価します。 ・卓球教室では、サークルの方2名の協力を得ながら、児童の関心を高める環境づくりや世代間交流を行っている点を評価します。 ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常の清掃が適切に行なわれる他、防災マニュアルを完備するなど安全な施設維持の取り組みが見られます。 ・物を大切に扱う等、生活指導として働きかけ、児童が自発的にこれらを行なえるように継続的に利用者と向き合い環境の向上を図ってください。
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。